

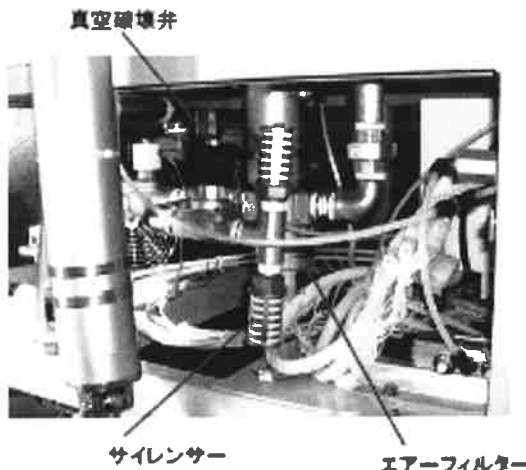
4-4 エアフィルター清掃について

左側面パネルを外し、配管途中のフィルターのケースを外し、内部のゴミ等を週1回程度清掃して下さい。

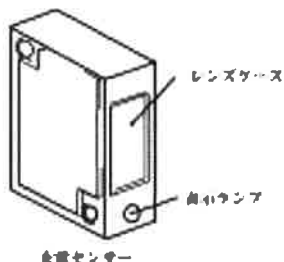
ゴミ等が多く付着すると、配管抵抗となり、真空到達時間が長くなる場合があります。

真空破壊用サイレンサーの交換について

右図の真空破壊弁には、消音のためサイレンサーが取付けてあります。このサイレンサーが目詰まりしますと、真空破壊の時間が長くなります。2万パック又は、1年程度にて交換して下さい。工程時間の短縮となります。



3 光電センサーの清掃について



光電センサーは、ホコリ汚れがひどくなると投光受光されず、その結果上チャンバーは開の状態(スタートスイッチを押してもリセット状態を継続しているため)のままとなります。この為、定期的に光電センサーを清掃することが肝心です。

●清掃作業手順

- ① 電源スイッチをON(表示ランプ点灯)しますと上チャンバーが上昇し、完全に開き終わりましたら電源スイッチをOFF(表示ランプ消灯)にして下さい。
- ② レンズケースに付着したホコリ、汚れは柔らかく乾いた布で軽くふき取って下さい。(全数8個をすべて清掃しないとリセット状態が動く場合があります。)
シンナー・ガソリン等有機溶剤は、本体を傷めますので、絶対にご使用しないで下さい。
- ③ 清掃が終了しましたら、電源をONして、周囲の安全確認を行った後に、スタートスイッチをON(表示ランプ点灯)します。上チャンバー降下途中、光電センサーの感度を確認して下さい。再びスタートスイッチをONしてチャンバーが閉じましたら電源スイッチをOFFにして作業終了となります。

